

令和4年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問内容
1(9番) 坂口 勝彦	1 健康長寿に向けた介護予防・フレイル予防の取り組みについて	(1) コロナ禍における介護予防・フレイル予防対策の取組が必要と考えるが本市の今後の課題は。
		(2) 本市での非対面による新たな介護予防を支援するため「みんチャレ」の活用を検討しては。
2(1番) 西村 和子	1 子どもの健やかな成長と子育て支援について	(1) 乳児家庭全戸訪問は、保護者との信頼関係の構築が必要ではないか。
		(2) 乳児家庭全戸訪問で保護者に渡す子育て資料はデジタル化しスマートフォン等で検索できるようにすべきではないか。
		(3) 父親の子育て講座を実施すべきではないか。
		(4) 里親制度は子どもの健やかな成長のために重要であり、里親を増やす取り組みを強化すべきではないか。
3(6番) 八尋 一男	1 防犯灯のLED化推進について	(1) 防犯灯を一気にLED化する事でCO2削減、電灯費・器具単価を削減できるが、その取組をしてはどうか (2) 地球温暖化防止策として環境省などのLED化推進、電灯費削減も一助であると考えるが、市の考えは
	2 防犯カメラ設置推進について	(1) 不審者出没抑制で子ども達の安全確保と徘徊者の早期発見のため防犯カメラ設置に向けた補助金制度の取組を
4(3番) 前田 倫宏	1 コロナ後を見据えた観光振興について	(1) JR二日市駅の西側乗降口や天拝公園北側道路等の整備が進められるが、コロナ後を見据えた観光振興策は (2) 二日市温泉利用客数は減少傾向であるが、二日市温泉を今後どのように観光資源として活用していくのか
	2 高齢者の運転免許証自主返納に関する支援について	(1) 各自自治体では高齢者の運転免許証返納を促進する支援策がある。本市の支援策についての見解は (2) コミュニティバス等の利便性の向上を図るため、交通系ICカード等キャッシュレス決済を導入するべきでは (3) コミュニティバス等の路線見直しや自由乗降区の設定、新たな移動手段の検討が必要と考えるが、見解は
	5(2番) 段下 季一郎	1 若者・子どもの貧困対策について
	2 交通事故防止の為に道路施設について	(1) 市の一灯点滅式信号機廃止後に安全対策を行うべきと考えるが市の見解は。 (2) 立体式横断歩道やびかっつわたるくんを導入するべきと考えるが市の見解は。
	3 公共施設の脱炭素化について	(1) 公共施設のゼロエネルギービル(ZEB)化、プラスエネルギー化を目指すべきと考えるが市の見解は。
6(18番) 田中 允	1 小中学校のタブレットを活用した授業の現状について	(1) タブレット授業の手順について
		(2) タブレット授業の推進責任者の配置について
		(3) タブレット授業になじめない児童生徒の対応について
		(4) 現状の課題と対策について
	2 コロナによる小中学校の学級閉鎖等について	(1) 学級閉鎖等による授業の遅れとか各学校や各クラス毎に発生していると思われるが対策は
	3 筑紫東小学校の選択制通学について	(1) 筑紫小学校のマンモス化解消の一つとして、新設道路の開設に合わせて筑紫区からも受け入れては如何か
	4 保育所の待機児童について	(1) 待機児童の見込みはどうなっているのか
5 市制50周年記念行事の実施について	(1) 市制50年という大きな節目の令和4年、それに相応しい記念行事は企画できないのか	